

人工修飾核酸アミダイト「GuNA®」の製造販売に関するルクサナバイオテックと稲畑産業のライセンス契約締結のお知らせ

当社は、稲畑産業株式会社（代表取締役社長：稲畑 勝太郎、本社：大阪府大阪市、以下「稲畑産業」）の人工修飾核酸アミダイト GuNA®の製造販売に関してライセンス契約を締結しました。本提携は、稲畑産業が有する医薬分野における高度な専門性、グローバルな販売ネットワークおよび新規開拓力と、ルクサナバイオテックの革新的な修飾核酸技術という両社の強みを生かした戦略的パートナーシップと位置付けています。

GuNA®とは、当社が保有する人工架橋型修飾核酸技術（ルクサナ XNAs 技術）の一つで、核酸医薬品の原料として用いられます。従来型修飾核酸に比べて、標的 RNA との親和性向上・神経毒性の低減が期待されます。

今回のライセンス契約に基づき、稲畑産業は当社に対して契約一時金（金額は非公開）および今後の GuNA®の製造・販売に応じたマイルストーンとロイヤルティを支払います。なお、稲畑産業は本ライセンス品を組み込んだ核酸医薬品の開発は実施せず、核酸医薬品の原料として用いられるアミダイトの製造販売を行います。

ルクサナバイオテックは稲畑産業との提携により GuNA®の供給を通してルクサナ XNAs 技術の更なる普及を目指し、核酸医薬品の開発及び社会実装の促進に取り組んでまいります。

ルクサナ XNAs 技術について

大阪大学大学院薬学研究科生物有機化学分野 小比賀 聡教授らの研究成果により生み出された、AmNA®、scpBNA®、GuNA®、5'-CP®の人工修飾核酸群のことを「ルクサナ XNAs 技術」と総称しております。RNA への強い結合力や高い毒性低減効果の特性を生かし、高活性と低毒性を両立したアンチセンス核酸を創製することができます。

GuNA®について

GuNA®はプラスチャージを有しており、アンチセンス核酸への導入により RNA への結合親和性やヌクレアーゼ耐性の向上が可能になり、神経毒性の低減、免疫原性の低下や作用時間持続の効果が期待できます。また、アンチセンス核酸のうち、ノックダウンだけでなくスプライシング制御の用途でも同様の効果を期待しています。

核酸医薬について

核酸医薬とは、人工的に化学合成によって製造される、ヌクレオチド(DNA や RNA の構成成分)を主骨格とする薬で、他治療薬では RNA から作られた細胞内外のタンパク質やその産生物へ作用する一方で、核酸医薬は上流の mRNA などに直接作用することで遺伝子情報配列に依存したアプローチができるという特徴を持ちます。高い特異性と、mRNA や non-

coding RNA など、従来の医薬品では狙いにくい細胞内の標的分子を創薬ターゲットにすることが可能です。化学合成品のため比較的短時間で候補を得やすく、次世代の医薬品として実用化が進んでいます。

アミダイトについて

アミダイトとは、核酸医薬品の有効成分であるオリゴヌクレオチド（核酸オリゴマー）を製造する際の原料として用いられるホスホロアミダイト（核酸モノマー）のことをいいます。

稲畑産業株式会社について

1890 年創業、海外 19 ヶ国約 70 拠点を有する化学品専門商社であり、情報電子・化学品・生活産業・合成樹脂の 4 つの分野で事業を展開しています。

生活産業本部ライフサイエンス分野では、フランスに原薬・中間体の製造所を有していることに加えて、国内外の医薬品原料の調達を始めとして、CDMO マネジメント、海外物流におけるロジスティクスサポートなど、お客様のニーズにあわせた包括的なソリューションを提供しています。最近では、再生医療や核酸医薬などのニューモダリティに関わる商材の取扱いも強化しており、今後の医薬市場の活性化と研究開発促進の一助となることで、健康で快適な生活の実現に貢献しています。

会社 HP : <https://www.inabata.co.jp/>

お問い合わせ先

ルクサナバイオテック株式会社

info@luxnabiotech.co.jp

会社 HP : <https://luxnabiotech.co.jp/>

稲畑産業株式会社 生活産業本部ライフサイエンス部

luxnabiotech@inabata.com

会社 HP : <https://www.inabata.co.jp/company/>